

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
1	多和田 栄子 (ニ ラ イ) 質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)	1 那覇市伝統 工芸館の管理 運営について 2 市の蝶オオ ゴマダラにつ いて	沖縄の伝統工芸として琉球ガラス、琉球びんが た、シーサー作り、首里織など体験教室で工芸体 験ができるとして観光客や市民県民に喜ばれて いる。そこで以下伺う (1) 那覇市は、工芸館を指定管理から現在直営 として運営されている。直営となった経緯と 現状どのように運営されているのか伺う (2) 運営にかかる費用、収入の内訳を伺う (3) 特別展示室の管理はどのようになっている か (4) 今後、工芸館の運営をどのように考えてい るか、伺う 市の蝶オオゴマダラは、南国の貴婦人と呼ばれ る程美しく優雅に舞う蝶として親しまれている。 「首里城下にチョウを翔ばそう会」は、オオゴマ ダラが好む食草の植栽活動等を行っている。そこ で以下伺う (1) オオゴマダラを市の蝶として、どのような 取り組みをしているか (2) 食草のホウライカガミの普及、どのよう に力を入れ、周知しているか、伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		3 道路行政について	(1) 城北中学校側からきて石嶺駅を右折する際、矢印信号がなく危険である。どのように把握しているか、対策を伺う (2) モノレール開通に伴い、石嶺駅からサンエー前を通り浦添市に抜ける際、青信号が短いため交通渋滞を引き起こしている。対策を伺う 【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（２日目） 令和元年 12 月 9 日（月）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
2	上 里 直 司 (なは立志会) 質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)	1 名誉市民について	(1) 故鎌倉芳太郎氏は、大正時代に、美術教師として沖縄に赴任、首里で居住し、一旦帰京するも、その後も沖縄文化の研究を続け、後に人間国宝に認定された。彼の功績として、本市の文化芸術、工芸の発展に貢献した内容を伺う (2) 先日焼失した首里城正殿等の建造物の復元等には彼の功績抜きには成し得なかったものも多くある。今度の再建にも、彼が記録した写真、ノート等が多用されることであろう。彼の功績を称え、彼の活動を通じて、市民に沖縄文化、工芸への関心を抱いていただくためにも、名誉市民として追贈できないか。市長の見解を伺う
		2 保育行政について	(1) 障がい児、発達支援児に関する支援策について、市内保育施設等の障がい児保育を実施している園の情報公開がされていない理由について伺う (2) 11 月末時点における来年 4 月入園の発達支援希望者数と、その希望者が参加する 12 月 19 日セルラースタジアム 1 階会議室にて行われる面談会の内容について伺う
		3 旧市民会館跡地利用と真和志庁舎について	(1) 複合施設の設置候補施設の再整理は必要ではないか (2) 真和志庁舎の今後について
		4 公園行政について	龍潭園路は世持橋たもと付近まで整備されたものの、県道とは接続していない。県道と接続させ龍潭を周遊させる必要があるのではないかと。また、龍淵橋との接続部分の課題について県との調整はどうなっているのか
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（２日目） 令和元年 12 月 9 日（月）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
3	我如古 一 郎 (日本共産党) 質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)	1 首里城焼失後の識名園の活用について 2 会計年度任用職員制度について 3 包括外部監査報告書について 4 国民健康保険制度について	首里城焼失後、識名園は急激に入園者が増えている (1) 識名園の観光客の増加数の今後の見通しと、バスの駐車場やトイレはこの増加に対応できているか伺う (2) 観光客向けの土産品店を早期に充実すべきと考えるが、当局の対応について伺う 今回の会計年度任用職員制度について、城間市政・担当部局は労働組合との協議で真摯に向き合い、抜本的な改善を合意したことを高く評価する。同一労働・同一賃金の理念に基づいた、非正規職員への抜本的処遇改善は、多くの非正規職員に希望と喜びを広げている。主な合意内容を問う 平成 30 年度包括外部監査人が行った監査は、本市の人件費や職員の働き方、特に非正規職員の働き方に着目しており、意義のある提言や指摘が行われている (1) 今回の包括外部監査報告書の意見や指摘について、対応と見解を問う (2) 監査報告書では、監査人が独自に実施した「職員の意識調査アンケート」は、「組織の健康診断という側面が見られた」としている。重要な指摘だと思うが、内容について問う 11 月 7 日、わが党の県議団と市町村議員は、悪化している市町村国保財政への抜本的支援を要請してきた。沖縄県国保財政が悪化した大きな要因は、「沖縄戦で多数の犠牲が出た影響で、前期高齢者の割合が低く、そのため前期高齢者交付金が圧倒的に少ないという、制度の欠陥にある」。沖縄県に何も落ち度はなく、国は、この制度の欠陥によって市町村が実施した赤字解消のための繰入金 905 億円を、沖縄県市町村に補てんすべきである (1) 12 月に行われる、県国保連合会など 6 団体での政府要請行動に向けた、決意を伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
			(2) 「保険者努力支援制度」は政府が作った、県と市町村に値上げの圧力を迫る仕掛けである。2020年度は更なるペナルティ強化を狙っている。「公費操入金の削減・解消を」行えば交付金を増やす「アメ」と、これを進めない自治体には減額する「ムチ」を用意している。沖縄県市町村が、国保の赤字に苦しんでいるのは、国の前期高齢者交付金制度の欠陥と国保制度そのものの欠陥によるものである。本市の繰り入れは、国保の値上げをせずに市民の暮らしと生命を守るために必要な対応であり、高く評価する。「保険者努力支援制度」への対応と法定外繰り入れへの見解を問う
		5 識名霊園周辺の環境について	(1) 識名霊園周辺の環境について、お墓の実態と墓じまいや改葬の件数の推移を問う (2) 霊園周辺の環境は、常に家電やごみの不法投棄にさらされている。県庁壕入り口から入る通路の突き当たりには、クレーンなどのゴミが違法に大量に投棄されているが、対策と対応を問う (3) 識名霊園にある市道三原識名線は、県道222号バイパスにより分断されて以降、通行量がほとんどなく、その影響で道路に雑草の繁茂やごみの不法投棄が増えている。対応を問う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

一般質問（２日目） 令和元年 12 月 9 日（月）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
4	當 間 安 則 (維新・無所属の会) 質問方式 総括質問方式 (質問席のみ)	1 下水道管の老朽化について 2 障がい者に関する優遇制度について 3 小祿金城公園について	地震等の災害により、震度 6 強の地震に備えた耐震化が求められている中、老朽化による対策、整備も重要だと考える。以下伺う (1) 本市の下水道管の老朽化の現状について伺う (2) 老朽化した管の調査について伺う (3) 管更生の方法について伺う 昨今、障がいがある人に対して、バリアフリー化や様々な支援が充実してきている。しかし、税の減免制度等について、まだまだ周知が不十分であると考ええる。以下伺う (1) 住民税の障がい者控除について伺う (2) 軽自動車税の減免について伺う 小祿金城公園を集合場所として、金城小学校区年末美化清掃を行って今年で 6 回目となる。金城小学校区まちづくり協議会準備会も設立させ、本協議会に向け、小祿金城公園を中心としたプレパーク等も計画している。小祿金城公園について、以下伺う (1) 本市の管理する公園の種別について伺う (2) 小祿金城公園の概要について伺う (3) 水路のしくみについて伺う (4) 草木、水路の管理について伺う (5) 隣接する小祿金城 5 号・28 号歩道部の街灯の管理について伺う 【答弁を求める者】 関係部長

一般質問（２日目） 令和元年 12 月 9 日（月）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
5	新 垣 淑 豊 (自 民 党) 質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)	1 障がい児教育について 2 シェアサイクルについて 3 国際通りの状況について 4 行政の効率化について	発達支援を必要とする子どもたちの保育園での対応が増えている。保育士への負担も大きく、園が人員確保も含めてケアをしなければ離職につながり、子どもたちの受け入れもさらに難しくなるが、その対処を伺う 世界的、日本全国的にもシェアサイクルの導入が各地で行われている。宜野湾市では公共施設にシェアサイクルの導入がなされたと報道があった。コンビニや郵便局でのポート・ステーションの設置を耳にするが、本市の課題である渋滞の対策としてシェアサイクルの公共施設導入は有効であると考えているが那覇市の対応について伺う 県内メディアでも取り上げられたが、違法看板の設置がひどい状況である。ごみ問題、さらにはキャッチなども含めて店舗間のいざこざにも発展しかねない。その対応について伺う 福岡市はハンコレス、ネット申請を先進的に進めていると聞く。2,300 種類の申込みを押印不用とし、10 月 30 日の市長定例会見でワンストップではなく NO ストップサービスで役所に来なくても申請できるようにしていくことも増やすとされている。子が産まれたので、扶養手当申請や、児童手当申請のために出生届、住民票発行、所得証明を取るのに合計 2 時間以上かかったと嘆く市民の SNS 投稿があった。今後、行政の効率化についてどのような構想があるのかを伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		5 学校給食について	本年9月20日の本市のインターネット相談窓口において、給食センターの献立についての相談がなされている。運動会の振替日が登校になったことから、食材の確保ができずに、ごはん、ふりかけ、牛乳という献立だったと聞いている。その状況の理解もできないことはないが、今後も同じような状況になった時には改善が必要であると考えるが、その対応策について伺う
		6 首里城火災について	火災後に原因調査などに対応している消防職員の状況について伺う
		7 隣接校選択制について	隣接校選択制が採択された経緯とこれまでの効果並びに課題について伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（２日目） 令和元年 12 月 9 日（月）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
6	湧 川 朝 渉 (日本共産党)	教育行政について	(1) 学校施設でのフッ化物洗口の実施責任者は誰か (2) 保護者や教職員へのフッ化物洗口の説明や実施する際の同意書を取る際に、フッ化物洗口剤の「添付文書」を配布して、行ったのか (3) 小学校において、フッ化物洗口の 900 ppm 濃度の週 1 回法を実施した場合、日本食品安全委員会評価書（2012 年）の耐容一日摂取量（T D I）を超えるのか
			【答弁を求める者】 教育長、関係部長

一般質問（２日目） 令和元年 12 月 9 日（月）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
7	坂 井 浩 二 (なはのみらい)	1 教育行政について	(1) 本市内小中学校における体育施設整備計画及び今後の方向性・課題等について伺う (2) 学校施設整備に伴う磁気探査方式の基準と安全性の確保について伺う (3) 公立小中学校への就学を希望する障がいを抱える児童・生徒の受け入れについて現状を伺う (4) 市内小中学生のスマートフォン等通信機器保持率と現状の課題について伺う
		2 子ども行政について	社会福祉法人立保育園那覇市園長会及び保護者連合会から陳情書提出がなされている3歳以上児の給食費無償化については、名護市に続き宮古島市でも副食費の無償化実現がなされることになった 本市において実現に向けての当局の方向性を伺う
		3 公園行政について	新都心公園にはスポーツ大会やイベント等に参加する女性専用の更衣室がない かなりの利用者が出入りする中で必要性は高いのではないかと。当局の見解を伺う
		4 明るい安全 安心なまちづくりについて	(1) 市民憲章をより身近な理念として親しんで頂くために市民が目にしやすいまちなかや架橋下に設置してはどうか。当局の見解を伺う (2) 本市内における公共物への落書きの現状を伺う。又、落書き対策として市民県民に親しめるストリートアートを施してはどうか
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（２日目） 令和元年 12 月 9 日（月）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
8	西中間 久枝 (日本共産党)	1 障がい者雇用について	2019 年 3 月に公務部門における障がい者雇用マニュアルが作成された 障がい者の常勤採用について、見解と取り組みを伺う
	質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)	2 障がい者の移動支援について	障がい者の通勤時の「移動支援」について伺う
		3 障がい者の軽自動車税減免について	陳情が出されている精神障がい者の軽自動車税の減免について伺う
		4 母子父子寡婦福祉資金について	母子父子寡婦福祉資金貸付制度の充実について伺う
		5 防災計画について	内閣府通達「避難所の生活環境の整備等について」の内容と取り組みを伺う
		6 アシスト収集について	日常のゴミ出しが困難な世帯への支援として、那覇市で行っているアシスト収集について伺う
		7 道路行政について	通学路でもあり、地域の方が多く利用し、自転車、車両、バスの交通量が多い真和志線、工業高校前バス停整備について伺う
			【答弁を求める者】 関係部長